

地域遺伝資源を活用した新野菜の育種による高機能性特産物の開発

農業者保有の遺伝資源

(ハクサイ×日野菜カブ) BC₂F₁



- ・バリエーション豊富
- 外葉・芯葉の色、結球性、早晚性

マーケティングリサーチによる
育種・特産物の開発方向の分析

消費者ニーズ

薬培養による純系育成と品種化

薬培養
倍加
順化
採種

系統間の交配
組合せ能力検
定圃場選抜

高機能性
紫色系
ハクサイ
F₁品種

圃場選抜と自殖による固定

圃場選抜
自殖
圃場選抜
自殖
圃場選抜
自殖
圃場選抜
自殖
圃場選抜
自殖
圃場選抜

高機能性
紫色系ハクサイ
または
非結球新野菜
固定品種

選抜基準・選抜方法の確立

加工利用法の確立

加工利用法の開発および機能性成分と品質形質に関する選抜法の確立

機能性成分
相互関係の解析

外観形質 ↔ 品質形質

加工利用法の開発

高機能性 地域特産物

- ・農業生産の安定
- ・地域の誇り・象徴
- ・波及効果
- ・地産地消の推進

